



新年明けまして おめでとうございませす

昨年、藤島建設では昭和37年の創立から55周年の節目の年を迎えることができました。これもひとえにご支援ご愛顧をいただいておりますお客様、地域の皆様、協力業者各位のお力添えであると心より感謝申し上げます。

昨年は、自然災害が大変多く発生した年で、4月には熊本地方での震度7の前震、本震という巨大地震の発生、鳥取、福島での地震、夏には三度に及ぶ台風、北海道上陸、東京での11月の初雪と、今までに例を見ない厳しい一年でした。

気候による農作物の被害は、野菜の不足、高騰となって家庭の食卓を直撃しましたことは、記憶に新しい所です。

熊本地震発生後、現地にて調査をさせていただきましたが、繰り返しの巨大地震の発生は、想像以上の規模で、大切な建築遺産である熊本城も多大な被害

をこうむる等、大きな爪痕と教訓を残しました。改めて災害や震災に被災された方々には心からお見舞い申しあげると共に、今なお復興に尽力されている皆様には安全に留意されご活躍されることをお祈りいたします。

大きな災害がある度痛感することですが、残念ながら建築基準法は、「後追い法律」と言われるように、大きな災害で被害が発生するとその基準を強めて参りました。この経緯を考えると住宅を建築するにあたり現行の建築基準に適合しているだけで良しとせず、さらなる安全を指した工法、施工の採用が意義あるものと思えます。

新春に当たり藤島建設ではより安全・快適な住まいづくりは基より、新たに組織したお客様相談室によるお客様のご要望へのきめ細かい対応強化、地球環境・地域環境に適した木質断熱材の開発・採用による木材の有

効活用、資源保護、太陽光によるクリーンエネルギーの発電事業も積極的に進めて参ります。

今年も藤島建設の社員並びに職人一同、一丸となって良質な家づくりに邁進してまいりますので、何卒ご愛顧賜りますようお願いいたします。

株式会社藤島建設
代表取締役社長

佐藤善之



住まいの情報体験館

フィットインプラザ
FitIN Plaza



キッチンリフォーム

窓リフォーム

フロアリフォーム

和室リフォーム

トイレリフォーム

■さいたま市緑区中尾360 TEL.048 (876) 3365

■開館時間：AM10:00～PM5:00

■休館日：毎週木曜日・第2第4水曜日

P 駐車場完備

■交通：◎タクシーご利用の場合

JR浦和駅(東口)より約10分

◎バスご利用の場合

JR浦和駅(東口)バスターミナル②番

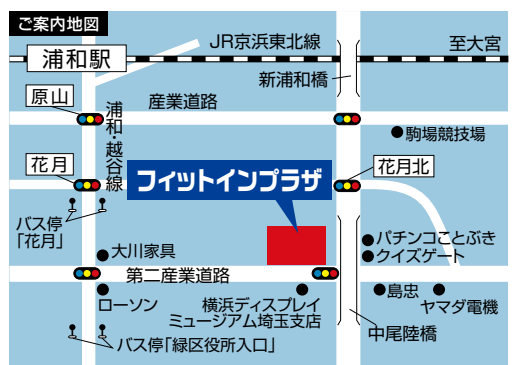
原山、花月、浅間下、大門方面に乗り

バス停「花月」又は「緑区役所入口」まで約10分、

バス停から徒歩5分

フリーダイヤルはPM5:00までのご利用になります

お問い合わせは **0120-340-365**



OBお宅訪問



I 様

住 所 / 川口市
 家族構成 / ご夫婦とお子様2人
 築年数 / 3ヶ月
 営業担当 / 堀江

Q. 藤島建設との出会い

展示場に地熱って何だろう?と思い見に行きました。フィットインプラザに出向き、営業担当の方にお会いしました。

Q. 藤島建設にご依頼いただいた決め手

自由度の高さです。特に急がされたりせず、自分たちのペースでのんびり打合せをさせていただきました。他社はしつこかったです。

Q. 営業担当・設計担当について

予算がかかった場所の減額提案もしていただき、それだけではなくハンモック等の取り入れたいプラス要素のご提案もしていただきました。メリット・デメリットの両方を説明していただけたので、良く分かったうえで自分たちで選ぶことができました。聞いてわからないところはすぐ調べてくれ、熱心さが伝わってきて良かったです。打合せを重ねていく上で、自分たちの好みをわかってくれているという信頼感がありました。



Q. 住み始めていかがですか?

快適です!大きい吹き抜けの暖房が心配でしたが、大丈夫でした。犬を飼っているので心配はありましたが、思い切ってリビングに無垢材を入れました。傷の心配もありましたが、説明もありましたが、この冬床が冷たなくてとても良いです。収納は何をどこに置かかをきちんと考えた結果、急に人が来ても迎え入れることができますし、物がきちんと収まっています。ハニカムスクリーンは暖かく良かったです。

Q. 今後藤島建設に望むこと

今後も安心できるサポートをしていただきたいと思います。

Y 様

住 所 / さいたま市岩槻区
 家族構成 / 3人家族
 (今年可愛い赤ちゃんが生まれました)
 築年数 / 引渡し直後
 営業担当 / 坂口
 工事担当 / 鶴田

Q. 藤島建設に決めた理由はなんですか?

藤島建設さんで建てた姉の家が目惚れしたのがきっかけです。こだわりの中に使い勝手の良さ、おしゃれで木のぬくもりが感じられる注文住宅を私達も欲しいと思ったからです。加えて、姉夫婦が信頼している坂口さんを紹介してもらい、親身になって話を聞いてくださったことから是非家づくりをお願いしたいと思えたことが決め手です。

Q. 家を建てる上でどのような要望がありましたか?

夫はリビング階段と書斎が欲しい、私は和室と屋上が欲しい、でもリビングは広くしたいなど夫婦で別々のこだわりがありましたが設計士さんがうまくまとめてくださいました。図面ではイメージしにくい部分は使い勝手が良いようにアドバイスしていただきました。

Q. 営業担当者の対応はいかがでしたか?

夫婦でも中々時間も合わない中、スケジュールを調整して頂き、かつ常に素早い対応をして頂きました。私達のこだわりを尊重しつつ、生活しやすいよう沢山アドバイスをしてくださいました。

Q. 大工の対応はいかがでしたか?

ベテランの大工さんで安心してお任せできました。

Q. 監督の対応はいかがでしたか?

話し合いの中で考えが変わったり、わがままを言ってしまった事が多々ありましたが、常に一緒に考えてくださり嬉しかったです。



Q. 藤島建設にしてよかったところはなんですか?

これからの人生を刻む家を楽しく作る事が出来た事です。何よりスタッフ皆さんが私達家族を大切に考えてくださり、信頼できる方々だったのが嬉しかったです。

Q. これから家を購入しようと考えている方にアドバイスはありますか?

展示場だけでなく、実際に人が住んでいる家(現場見学会等)をみて生活感を感じてみるのも良いと思います。また、家は建てた後もメンテナンスが必要ですので、建築後も日々の生活を一緒に考えてくださる会社を選ぶと良いと思います。

Fujishima Information

新春イベント

1/9 月・祝 10:30~

出初式
 新春梯子乗り

場所: フィットインプラザ

カルチャースクールのご案内

トールペイント教室

毎週 火 曜
 10:00~12:00



心と身体にやさしい

ヨーガ教室

毎週 火 曜
 14:00~15:30



参加をご希望の方はスタッフまでご連絡ください。

カルチャースクール
 せんせい募集

藤島建設ではショールーム(Fit in Plaza)やモデルハウス(堆のすみ家室内・外部駐車場)を使用してカルチャースクールを開いていただける先生を募集しています。日程などお気軽にご相談ください。

☎0120-340-365



恒例「秋の大感謝祭」が催されました。

2016年11月6日(日)、毎年恒例の秋の大感謝祭が開催されました。

当日は天候に恵まれ、まさにお祭り日和となり、10時のオープンと同時に大勢のお客様にご来場いただきました。

皆様のお目当ては、当社社員が収穫した新鮮な野菜(深谷ネギ・里芋・大根など)はもちろんですが、岩手県葛巻町の乳製品やワイン、葛巻牛の丸焼きも大人気でした。



私の一押しは、くずまき高原牧場の牛乳を用いて作ったソフトクリーム。ミルク感たっぷりで濃厚!!でも甘すぎず食べやすい!!とても美味しいソフトクリームでした。

皆様も機会があれば、葛巻のソフトクリームを食べてみてください。

また、イベントもパフォーマンスショーをはじめ、牛乳早飲み競争や丸太切り競争など、お客様も参加してのイベントも大盛況で賑わいが途切れることなく閉会を迎えることが出来ました。

ここ数年の開催日は生憎の雨模様でしたが、当日は天候にも恵まれた結果、過去最大の来場数約1,600名のお客様にご来場いただくことが出来ました。

これもひとえに皆様のご愛顧のおかげとスタッフ一同感謝の気持ちでいっぱいです。また次回もよろしくお願ひ致します。



「藤島建設ハートフルサッカー」開催!

2016年11月5日(土)、藤島建設ハートフルサッカーが開催されました。

お気に入りのユニフォームに身を纏い、サッカーが出来る楽しさに寒さも忘れ、笑顔の子供達が多数参加してくれました。

レッズハートフルサッカーは、スポーツが育む

- ①仲間への思いやりの『こころ』
 - ②お互いを信頼しあう『こころ』
 - ③何事にも一生懸命やる『こころ』
- を、身体を鍛える、テクニクを磨くこと以上に大切に考えています。

コーチには、日本代表コーチ(82'92)をされていた落合弘キャプテンや元日本代表の酒井友之コーチなど錚錚たるメンバーが、元気で明るく楽しいサッカーを教えてくれました。コーチ陣は良いプレーに大きな声で誉めませんが、失敗しても明るく元気に励ましてくれます。ハートフルサッカーの『こころ』を大切にしている気持ちが徐々に子供達にも伝わり、ゲーム中の声も自然と大きな声になりました。ゴールが決まればチーム皆で『ハイタッチ』を交わし喜び、失敗しても相手を責めることなく皆で励ます姿勢が印象的でした。サッカーにあまり興味のないお子様にも、おすすめのスクールとなっておりまして次回の開催時にはお気軽にご参加ください。



藤島建設の 大工さん

第35回は、大志田勇さんです。

—簡単な自己紹介をお願いします。

大志田勇です。岩手県一戸町出身で現在は埼玉県桶川市に住んでいます。最近あまりできていませんが、趣味は釣りや山にこもって山菜採りをする事です。

—大工仕事で心がけている事は?

注文住宅ですので他に同じ家は一つとしてありません。ですので、お施主様のお人柄やご家族の構成、今後の住まい方に配慮した仕上げなどを心掛けています。それには、同時にお施主様とのコミュニケーションをしっかり取り取ることも大事だなと考えております。

—最後に藤島建設をアピールしてください。

藤島建設では、造作棚や勾配天井などのこだわりを多く現場で施工させて頂きます。この他にもハウスメーカーでは実現できないようなお施主様の細かいこだわりも実現できます。また、現場の管理も徹底されており、現場のキレイさも随一ではないでしょうか。そんな藤島建設を今後ともよろしくお願ひ致します。



藤島建設で働く スタッフ紹介

第35回は、渡邊晃平さんです。

—自己紹介をお願いします。

こんにちは、工事に所属している渡邊です。

藤島建設に入社して1年が経ちました。

以前の会社ではSRC造・RC造の建物を造っていました。

—仕事の内容を教えてください。

工事部では工事現場監督として業務を行っています。

主な業務としては工事現場の工程管理・品質管理・安全管理を行っています。

以前の会社で造っていた建物とは構造や仕様も違う為、日々勉強しています。

—業務を行う上で、心がけている事はなんですか?

現場の作業を止めないように意識をし仕事に取り組んでいます。

—最後に一言お願いします。

工事担当が私で良かったとお客様に言ってもらえるように頑張ります。



建築豆知識

「直下率」とは

最近テレビでも何度か特集されるようになりました建物の「直下率」。

言葉は目新しいようですが、極めて単純な事を言っていて、1階と2階の柱や壁の位置が合致している割合です。当然直下率が高い建物が耐震性に優れていると言えます。具体的には壁の直下率60%以上、柱の直下率50%が理想と言えるでしょう。

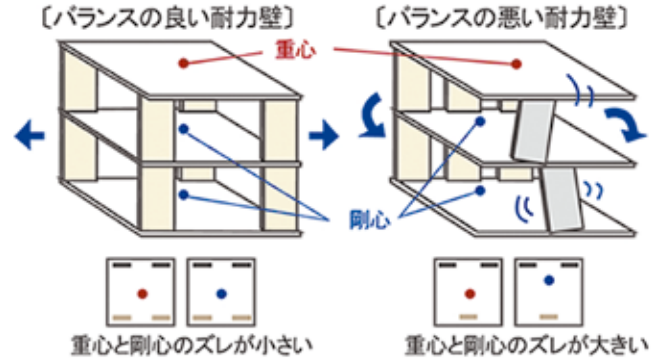
最近プラン提案に専用ソフトを使用しているので、直下率が即時に分かるようになりました。

柱直下率10%ごとの事故割合を表すこのグラフによると、柱の直下率が低くなるにつれ、事故の発生率が高くなっています。

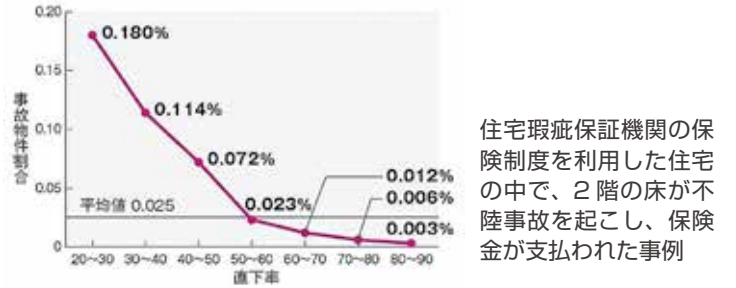
特に直下率50%を境に事故が急増します。柱の直下率を50%以上確保することで、多くの事故を防ぐことができることが判ります。

Fujishima Information

●直下率の高い家と低い家のイメージ



●直下率別の事故事例の割合



新春リフォームフェア

いい住まい・いい暮らし

リフォーム相談会

2017
1/21(土) 22(日)

こんなご相談にお応えします。

まず何から始めればいいのか?

どんな家が作れるのか?

住みながら工事できるのか?

建物の性能や安全性がわからない。

費用はどのくらいかかるのか?

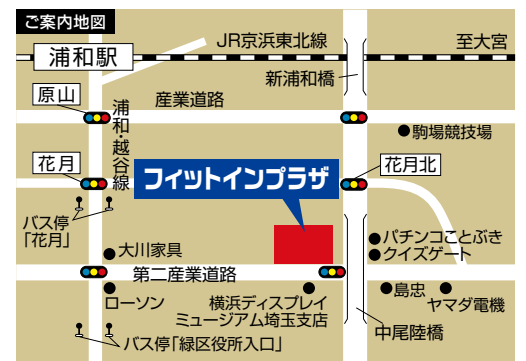
お金は借りられるのかしら?



全面リフォームの定額制パッケージプラン!

全面リフォーム 新築二世

断熱や耐震など住宅性能に考慮し、家族構成やライフスタイルの変化に合わせて新しい価値を持たせたリフォームプラン!



新春リフォームフェアに関する詳しい内容は下記までお問い合わせください。



川口市南前川2-14-12
http://www.fujishima.co.jp

お問い合わせは 0120-340-365